

平成27年度第4回亀岡市環境基本計画推進会議の要旨について

平成28年1月14日（木）
午後1時30分～3時30分
別館3階会議室

1 審議内容

1) 亀岡市環境基本計画の取組状況について

平成26年度第2次亀岡市環境基本計画の取組の進行状況を説明

主な意見	回答
苦情の内容について聞きたい。(P.2)	多い苦情は、野焼きの煙、騒音、悪臭です。
スプレー缶の収集方法について教えてほしい。スプレー缶等は、穴を開けてごみ出しするのかといった内容のことを聞かれる事が多いが、どの様に対応すれば良いか。(P.2)	ごみの分け方・出し方のパンフレットの中に、中身を使い切って出してくださいと明記しています。穴を開けていただくことも有効だと思います。缶や瓶と同じ日にオレンジのコンテナに出してください。
外国人が増えているので英語と中国語があるとわかりやすい。(P.2)	英語版は作成してHPにも載せています。ゴミ袋には4ヶ国語の表示をしています。
ゴミの不正排出という問題は永遠になくならないので、教育に力を入れていただきたい。(P.2)	(意見のみ)
10月に国際シンポジウムが開かれるので、多くの方に参加していただいて、少しでも森林に関心を持っていただきたい。(P.3)	(意見のみ)
ネギの栽培は農薬を使って土壌が汚染されるが、対策はないか。(P.3)	土地の所有者と栽培をされている方が別という場合、双方の関係もあるため、難しい問題と考えています。
出前授業の内容を聞きたい。(P.3)	大学の講師、環境政策課の職員、環境事業公社の職員等が講師として実施しており、講義後、希望者は友ヶ島でゴミ拾いをして、環境に対して興味を持っていただいています。

交流活動センターがギャラリーに合併されてから、ここでのイベントが極端に減った。(P. 3)	(意見のみ)
西つつじのコミュニティバスの運行が不十分と考える。(P. 4)	亀岡市はコミュニティバスの取り組みを推進していますので、引き続き取り組みを進めていきたい。
亀岡市環境基本計画の位置づけを確認したい。(P. 4)	亀岡市環境基本計画を上位計画として、亀岡市地球温暖化対策地域推進計画(市域全域の温室効果ガス削減目標等)があります。また、市役所の温室効果ガス削減に対して取り組み状況は、この後の環境マネジメントシステム取組結果で報告します。

2) 環境マネジメントシステム取組結果について

平成 26 年度環境マネジメントシステム取組結果について説明

主な意見	回答
どのように工夫して電力使用量を削減したのか。(P. 2)	休憩時間の消灯、直近階のエレベーター使用を控える、パソコンを開いたままにしない等の積み重ねです。
各部署での教育事例を紹介してほしい。(P. 2)	全職員を対象に年 1 回以上マネジメントシステムに関する取り組みについて研修をするよう周知を図っています。実施状況は、年 1 回の内部監査で確認しています。
マネジメントシステムは、PDCA サイクルに全てがかかっているのに、市長の見直し等の資料があると良かった。(P. 2)	資料として用意していないため、口頭で市長レビューを説明。
灯油と A 重油が減った理由は。(P. 2)	休館等で施設を使用しなくなったことが主な理由です。